



発行所  
山形県立寒河江工業  
高等学校 P T A  
山形県寒河江市緑町148  
電話 (86) 4278

**第 67 号**  
平成24年7月23日



今年度のPTA会長を務めます兼子です。あらためて宜しくお願い致します。会員の皆様には本校PTA並びに地区PTAの活動に対し、ご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。春の入学式ではまだ初々しさを見せていた新入生も、すっかり本校生活にも、クラスの仲間達にも溶け込んで、勉強にも部活動にも励んでおり、二年、三年の先輩達にも引けを取らない存在になってきたように見受けられます。

### コミュニケーションを図ろう



PTA会長

兼子 忠雄

環境適応力と吸収力には目を見張るものがあります。でも将来に対する展望や目的意識、目標設定などはどのように考えているのでしょうか。気になる所です。ところで皆さんは、自分の子供としっかりコミュニケーションをとれているのでしょうか。昨年、全国高P連が全国の高校二年生を対象に行った意識調査の中で、父親に対する評価が、学校の先生、母親より「かなり」「低い」という結果が出ていました。一概に言う事はできませんが同じ父親としてこの「かな

り」の差はどこからくるのかという事を考えると、一番大きな要因はコミュニケーションの差ではないのか、と思います。子育てだけでなく集団社会の中では、必要不可欠で重大な要素ですが、私を含めてうまく使えない人が多いのではないのでしょうか。昔から『子育ては、2ツ叱って3ツ褒め、5ツ教えて良い子育て』と言われていました。感情で叱ったり、気まぐれで褒めたり、熱の入らない教え方だったりすると相手

にも、こちらの意図がなかなか伝わらないものです。うまくコミュニケーションを活用して、子供だけでなく夫婦間の絆も太くして、くれぐれも一方的にならないよう注意していきたいものと思います。又、先程の教えの中でもあるように、叱るよりうまく褒める事を多くして、自信を深く、強く持てる子になれるようにしていきたいものです。最後に、今年度のPTA活動の中に皆さんのご意見、ご協力が必要とする所が出てきますので宜しくお願い致します。

## 各専門部より

### チームワーク

総務部部長 渋谷 憲和

各地区会長と各学年の役員のご協力をいただき、今年度活動していきます。各地区における諸活動、地区対抗レクリエーション、みこし祭り等のバックアップをしつかりしていきたいと思います。今年度は大寒工祭という事で、今まで以上のPTAの皆さんの協力をお願い致します。来年度、一学級減に伴い、各地区の皆さんの意見を頂き、しっかりと土台作りをしていきたいと思っています。先生方のご協力を頂き、保護者、そして子供達と一丸となつてみんなで盛り上げていきましょう。

### 挨拶と段取り

育成部部長 五十嵐和彦

育成部として、校内・地区主催の交通安全運動、マナーアップ運動への取組み、各地区の親子ボランティア活動、みこし祭りなどの校内巡回指

導などがあります。6月に行われた交通安全運動、マナーアップ運動は生徒たちの積極的な参加から、朝の挨拶もお互い声を掛け合い、運動期間に関係なく行われていました。よく「段取り八分」と言われますが、その続きは「仕事二分」となります。仕事の出来る人は段取りと挨拶をきちんとしていきます。「輝くエンジン」

取りが寒工生です。今年度も宜しくお願い致します。

### 未来に残るレクリエーションに

体育部部長 渋谷 俊広

今年度体育部長を務めます渋谷です。宜しくお願い致します。今年もPTA地区対抗レクリエーション大会が近づいてきました。去年と同じく男女共ソフトバレーボールでの開催となります。今年で35回目

の開催となります。今年で35回目、成25年度からの一学級減に伴う組織及び活動の在り方などさまざまな問題もありますが、現在の組織での開催は最後になるかもしれません。未来に残るレクリエーション大会に

するためにも大きな意味のある行事になるでしょう。各地区の体育部員、学校、先生方のご協力を頂きながら大会を成功させたいと思います。

### 輝き

文教部部長 荒木 修一

文教部の主な活動はPTA新聞「輝くエンジン」編集原稿依頼などです。今年度はボランティアシリーズという記事を、各地区のおもしろ情報や子ども達の活動などいろいろなものを幅広く記事にできるように「わが町のトピックス」というタイトルに変更致しました。

子供達の輝かしい活動をこのPTA新聞を通してわかりやすく、また親子で楽しめる新聞ができるように部員と協力して活動してまいりますのでよろしく宜しくお願い致します。

またPTA新聞の発行は、7月と2月の年2回発行になります。先生、保護者の方々のご協力宜しくお願い致します。



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

4月のPTA総会では多くの保護者の方に出席いただきありがとうございます。出席率が58%で保護者の皆様の関心の高さを感じます。これからの地区毎ボランティア、地区対抗レク大会等様々な活動があります。本校のPTA活動には長い歴史があり、形を変えながらも保護者と教師が協力し

て子供たちを支えてきました。PTA活動の



校長  
菅原 和明

## 生徒の笑顔がたえない学校

校長  
菅原 和明

も生徒たちの笑顔が少しでも多く見られる学校にしたいと思っています。

盛んな学校は、教師のみならず、複数の目で生徒一人ひとりに目をかけられる心の通い合う学校であると思います。

さて、私は本年4月に赴任させていただき、寒河江工業高校の沿革史から本校のたどってきた道を学びました。「地域に根ざし、地域に開かれた学校づくり」を目標に学校が一丸となって様々な取り組みを行ってきたことも理解できました。また、授業や実習、資格取得の学習、部活動など課外活動を随時見学

## 多くの人に感謝

卓球部顧問 宇野 秀俊

卓球部は、テスト期間中と正月、お盆以外はほとんど休みなく、毎日午後7時まで活動しています。今年度は地区高校総体団体2位、県高校総体団体3位、東北大会団体初出場を果たしました。昨年度は、震災の影響で中止になった大会もありましたが、16大会に参加し、練習試合も10試合以上行きました。日頃より多大な協力を戴いている保護者の方々に感謝し、

また弱い本校卓球部の練習試合を引き受けてくださった監督、相手をしてくれた選手に、本当に感謝しています。来年度は、今年以上の成績を上げられるように頑張っていく予定です。応援よろしくお願いたします。



## インターハイを目指して

陸上競技部顧問 高橋 直人

高校総体県予選会には、21名の選手(リレー含)が出場することができた。近年最多である。このような結果を残すことができた理由の一つにフィールド種目の活躍があげられる。地区予選会では砲丸

トラック種目選手も好記録を残すことができた。県予選会では、土木科3年北村直人が走高跳で1m84をクリアしての堂々の3位となり、東北大会出場を決めた。東北大会は岩手県北上総合運動公園で開催された。果敢に自己記録更新に挑んだがインターハイ出場にはいたなかった。しかし、北村の活躍は、陸上競技部全員の励みとなっている。まずは新人戦に向けて指導していきたい。来年度は、インターハイに出場できるように選手の活躍に期待する。



県高校総体：光ヶ丘陸上競技場(酒田)  
北村直人の跳躍

名、やり投げ2名、走高跳3名が予選を突破した。この選手たちに刺激され、

## 若草のみち活動

事務局 沼澤 寿美

「若草のみち」とは、西寒河江駅より米沢十字路間の道路をいい、地域の住民・企業・学校の連携による交通安全と環境美化の取り組みです。継続35年目となります。

美化活動では、6月1日に地域の方々と生徒職員とで沿道の清掃や花植えを実施。清々しい道路となりました。

交通安全では、生徒職員・PTA役員による街頭活動や看板設置などを行っています。グラウンドの看板が若草色に更新されたところです。



## 地区高P連に参加して

PTA副会長 和田 一登志

始めましてこの度PTA副会長を務めさせて頂きます。大変不慣れではありますが、諸先輩方・各保護者の方々のご協力を受け賜りながら取組みたいと思っております。

さて今回第60回山形県高P連合会・研修会（置賜大会）へ、教頭先生をはじめ四名で参加いたしました。

前大会までの開催は2日間行なっており研究発表高校も、多数あったと聞いて降りましたが今大会より当日三校だけとなっております。

本大会メインである研修発表会テーマ『学びと自立』社会的・職業的自立に向けての題材に特に厳選されたと思う我が寒河江高等学校を始め、鶴岡中央高等学校と酒田西高等学校の順に発表が行なわれました。また研修発表の後に、東北芸術工科大学在籍 安齋 正人教授より『自然災害と縄文人』演題で講演がありました。

これらの研究発表・講演を聞いてわたしなりの思いを、紹介したいと思います。

各発表に共感した事は、各学校共に同じで、学校で学

び・家庭で学び・地域で学び、子供たちと共に学び自立して往く事を目指し支援しているという事でした。また安齋正人教授の講演は自然災害と縄文人の題材は、現代にも共通する事で大変考えさせる講演でした。

私としては、今回のテーマの学びと自立とは今回研修会に参加している方々・自分も含む方が良きアドバイザ的存在と懸け橋となり、学校・先生・保護者・地域および産業界との、協力共同があつて活動が成り立って往く事と強く痛感いたしました。

私もこれからPTA活動に対し、いろんな事を学んで往きたいと思いますので皆様方のご協力の程よろしく御願い致します。



## 我が町のトピックス

## 「親子ボランティア活動」

寒河江東地区会長

軽部 剛

寒河江東地区PTAの、親子ボランティア活動として毎年9月、チェリーランド周辺のゴミ拾い清掃を行っております。

秋の芋煮会シーズン、河川で楽しむ時は、お互いにマナーを守りきれいな場所にしていきたいものです。

一頃から比べると河川のごみも無くなってきましたが、まだまだ不法者による空き缶、ゴミ、タバコの吸い殻等が捨ててある様です。

高校生ともなり、親と子が一緒に活動する事がほとんど無い中、ボランティア活動を行うことは大きな意義があると思います。

自主的な奉仕活動へ参加することの大切さを理解していただき、子供達が社会貢献、地域社会づくりに、寄与していくようになってほしいと思います。

日曜日の朝6時から1時間程度の作業です。多くの参加を期待したいと思います。

## 「子供たちのボランティア活動に期待」

寒河江南地区会長

太田 元弘

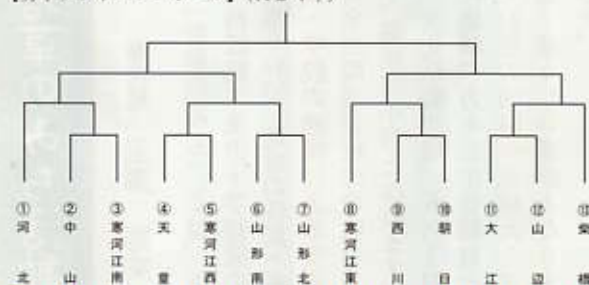
寒河江南地区PTAは、保護者会員67名の寒河江工業高校の最大の地区PTA組織です。

諸先輩方からの話では、南地区PTAは保護者と生徒の二世代会寒河江工業卒業生という方、また、後援会企業の中心的な役割の保護者も多いと聞いております。

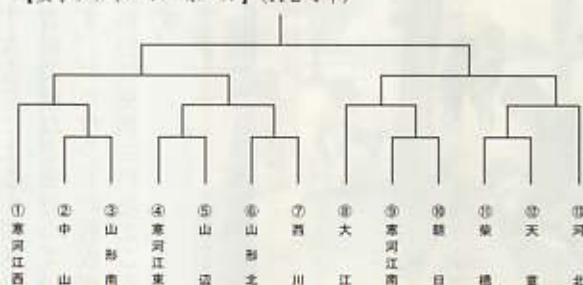
奉仕活動では、毎年、夏休みの暑い盛りに特別老人ホーム長生園で、親子ともに無駄話もせず汗を流しながら、黙々と清掃等の活動に取り組み、昨年、長生園からこれまでの長年の活動に対し感謝状をいただきました。この間の継続年数は会員OBに聞いても不明でしたが、諸先輩方々の継続的な取り組みの成果と思われれます。今後とも、諸先輩方が築いてきた奉仕活動を継続したいと思えます。

また、これからの活動を通して、子供たちに少しでもボランティア精神が芽生えることに期待したいと思います。

【男子ソフトバレーボール】(H24年)



【女子ソフトバレーボール】(H24年)



レクレーション組合せ

## 技能検定二級に合格して

電子機械科3年 清 野 里 奈

今回、私が二級機械保全電機系保全作業に合格して、日々の努力を重ね、目標を達成するうれしさや素晴らしさを味わうことができました。

私がこの資格を取得しようと思ったのは、授業で学んだプログラムや配線に興味があり、この検定を受けてみたいと思ったからです。検定の勉強はほぼ毎日しました。実技は学校でしかできないので、毎日集中して取り組みました。しかし、検定を勉強している人の中で私が一番理解できずすごく悔しい思いをしました。毎日、みんなが帰った後も担当の先生に教わりながら勉強したり、学校が休みの日も学校に通い勉強しました。毎日勉強している中で、部活動と検定の勉強との両立という課題もありました。学校の授業が終わり、検定の勉強をして部活に行く、また、休みの日は午前中は部活に行き午後からは検定の勉強という繰り返しの毎日で、精神的にも体力的にも大変でした。

その一方で、筆記は家で集中的に勉強しました。筆記は学校でなくても家でもできるので休日や帰宅後、過去問をひたすら解きました。

この検定を受けて、勉強と部活の両立はできるんだと実感することができ、女子でも合格することができました。

私の進路希望は就職です。この検定の技術はどの生産工場でも使われています。私はこの技術を活かした仕事に就き、更に上をめざす技術者になりたいです。

## 平成23年度資格取得状況

| 資 格 名           | 全体数 |
|-----------------|-----|
| ◎技能検定           | 89  |
| 2級・機械保全         | 2   |
| ・テクニカルイラストレーション | 1   |
| 3級・旋盤           | 5   |
| ・マシニングセンタ       | 5   |
| ・機械保全           | 13  |
| ・電子機器組立て        | 15  |
| ・電気機器組立て        | 26  |
| ・機械検査           | 17  |
| ・テクニカルイラストレーション | 5   |
| 電気工事士 第2種       | 5   |
| 土木施工技術者         | 1   |
| 危険物取扱者 乙4類      | 10  |
| 危険物取扱者 丙種       | 13  |
| 工事担任者 DD3種      | 2   |
| 計算技術検定 2級       | 2   |
| 計算技術検定 3級       | 106 |
| 情報技術検定 2級       | 34  |
| 情報技術検定 3級       | 137 |
| 基礎製図検定          | 30  |
| 機械製図検定          | 20  |
| QC検定 3級         | 8   |
| QC検定 4級         | 66  |
| ITパスポート         | 2   |
| CGクリエイター検定      | 2   |
| CGエンジニア検定       | 1   |
| マルチメディア検定       | 1   |
| 初級CAD検定         | 29  |
| ボイラー実技講習        | 18  |



6月6日(水)に第20回サーベイコンテストが山形県総合運動公園で行われました。サーベイコンテストは6月3日の測量の日を記念し、山形県内の工業・農業高校において測量を学ぶ生徒達が測量の速さ、精度を競う大会です。大会は平板測量の部、水準測量の部、トータルステーションの部の三部門で実施します。トタルステーションの部は高校生ものづくりコンテスト2012東北大会測量競技部門の予選会を兼ねています。今年度は水準測量の部で優勝、平板測量の部で準優勝の成績を収めることができました。残念ながら、トータルステーションの部ではわずかな誤差が出てしまい東北大会への出場権を得ることはできませんでした。しかし、二つの部門

## サーベイコンテスト

土木科 菅 浩 平

「測量の日」記念事業  
第20回 山形県高等学校サーベイコンテスト大会



において好成績を出すことができました。生徒達は4月から毎日放課後に練習を行いました。大会はわずかな誤差が勝敗に大きな影響を与えるため技術の習得に意欲を出し取り組んでいました。参加した生徒達は授業や部活動の他にサーベイコンテストの練習と慌ただしい毎日だったと感じます。日々の練習や今大会を通して生徒達の土木技術への関心、意欲がより高まり今後の学校生活に活かしてくれること、また、将来土木技術者として社会の発展に貢献していく糧となることを期待しています。

最後に校長先生はじめ、多くの先生方、そして生徒のみなさん、保護者のみなさん応援ありがとうございました。

4月に赴任し早いもので三ヶ月が過ぎようとしています。寒河江工業高校の印象といえば、工業団地に隣接した学校で、その卒業生の多くが地元企業で活躍する、まさに「地域に根ざした工業高校」であり、また、生徒諸君も礼儀正しく、素直で誠実、そんな印象を受けました。しかし、その反面、自分の能力を十分に発揮していない生徒が多いように感じました。



新任の先生より

## 挑戦

教諭 阿部 新吾

人は、一人ひとり違った能力が備わっているといわれています。しかし、その可能性を開き、伸ばすことはなかなか難しいことです。まだまだやるのに途中で妥協し、手を抜いているのではないでしょう

## 保健部より

## 未来のパパたちへ…

養護教諭 室岡由美子

本校では以前から、女子を対象に性教育を内容とする「思春期セミナー」を実施してきた。男子生徒中心に諸活動が進められてしまいがちな状況の中で、近い将来ママになる小人数の女子生徒を大切にしたいと考えてのことだった。しかし、ここ数年これといったのだからとずっと考えていた。男性も積極的に子育てに参加しながら、パートナーと共に人間としても成長して欲しいと思うからだ。そこで今年度は、家庭科と連携

か。手を抜いた生活を続けていると、やがてそれが当たり前となり抜け出せなくなってしまう。そして、将来必ず後悔する時がやってくるでしょう。

高校時代は、これからの人生を決める大切な時です。だからこそ、いろいろなことに挑戦し、自分の可能性を広げる努力を続けて欲しいと思います。

決断しやすいことではないでしょう。試行錯誤を繰り返すかもしれません。それでも、そんな生き方がそれがこれからの人生を有意義なものにしてくれるのです。私は、そんな皆さんのサポートをしていきたいと思っています。

し男子生徒へのセミナーを試みた。しかも、外部講師によるセミナーの後はクラス毎に「イクメン講師」が登場する。講師はいずれも本校の男性職員で、毎回メンバーが異なる。この企画が想像していた以上に生徒の気持ちを捉えている。イクメン達は各自自分の子育ての体験を生徒に語る。自分子どもへの愛を語っているのに、聴いている生徒達も愛情を注がれたように表情がキラキラしていく。自分の親からの愛情と教師からの愛情をダブルで感じているようだ。前半のセミナーの内容が、イクメン達によって具体化され、裏打ちされていく。近い将来パパになるための土台作りが始まっている。

## 「コンピュータ室の更新

情報技術科 小野 光祥

5年間のリース期間が満了となった、情報教室用コンピュータが更新されました。本校は2教室（1クラス40人全員が同時に2クラス使用できる）の導入になりました。導入された生徒用端末機はOS: Windows 7、CPU: Core i5、メモリ: 4G、となり、プログラミングや画像編集等、様々な実習に対応した、有償・無償の最新のソフトウェアが導入されました。IT関連の技術は日進月歩で進化を続けていますが、5年前と比較して大きな違いは「仮想化技術」の導入です。以前、サーバー機は個々にそれぞれ役割を担っていました。1台で仮想的に複数の



生徒諸君には公共設備の利用マナー、情報モラルを考えながら、IT社会で活躍できる技術の習得に励んでほしいと思います。さらにこの情報設備で、公開授業、体験教室等、広く地域貢献活動に活かしていければと考えます。

## 活発なPTA活動

総務部長 菊池 敏宏

この4月から本校に赴任し総務部を担当することになりました。よろしくお願いします。

さて、本校のPTA活動は大変活発であり、各地区、各専門部とも充実した活動を行っております。先日の総会も56・6%の出席率でした。これも会員の皆様の意識の高さと、これまでの伝統があつたことだと思えます。今後ともご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いします。

## 教職員の異動

### 【ご退職】

新野 秀夫（事務長）  
阿部 繁憲（情報技術科）  
矢口 利枝（家庭）  
安彦喜代子（主事）

### 【ご転出】

吉田 敏明（校長）  
教育センター  
矢野 純嗣（数学）  
上山明新館高  
大相 英順（理科）  
左沢 高

加藤 治（体育）  
教育庁スポーツ保健課  
伊藤 一夫（土木）  
新庄北高

湯澤 新一（電子機械）  
酒田光陵高

千葉 尚輝（国語）  
霞城学園高

日向 洋伸（情報技術）  
酒田光陵高

### 【ご転入】

菅原 和明（校長）  
鶴岡工業高

高橋 健一（事務長）  
寒河江高

佐藤 剛（数学）  
長井高

増子 要一（理科）  
酒田西高

菊池 敏宏（体育）  
北村山高

阿部 新吾（情報技術）  
山形工業高

梁瀬 誠（土木）  
山形工業高

古川 真（国語）  
山形中央高

小久保莉紗（家庭）  
遠藤 慎也（電子機械）  
山形工業高

安達 寛人（情報技術）